＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	まほろばの家
グループの名称	奈良地域工務店の会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	向井　克隆　代表者印
代表者所属先	株式会社アーキネット
代表者所在地	奈良県奈良市大安寺2丁目8番1号
代表者電話番号	0742-63-1121

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社アーキネット
事務局担当者名	吉崎　利沙　印
事務局郵便番号	630-8133
事務局所在地	奈良県奈良市大安寺2丁目8番1号
事務局電話番号	0742-63-1121
事務局FAX	0742-63-1125
事務局担当者E-mail	info@e-archi.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	まほろばの家
２．グループの名称(必須)	奈良地域工務店の会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	奈良県、大阪府、京都府
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	向井　克隆
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社アーキネット
８．グループ代表者所在地(必須)	奈良県奈良市大安寺2丁目8番1号
９．グループ代表者電話番号(必須)	0742-63-1121
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社アーキネット
１１．グループ事務局担当者名(必須)	吉崎　利沙
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	630-8133
１３．グループ事務局所在地(必須)	奈良県奈良市大安寺2丁目8番1号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0742-63-1121
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0742-63-1125
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@e-archi.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	2	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ. プレカット	1	
Ⅴ. 設計	1	
Ⅵ. 施工	6	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	□　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	着工先着順にて割り振り

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	優良建築物型					
	当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数 戸
	当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積 ㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
30	Ⅰ － 3	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
30	Ⅰ － 8	山長林業株式会社		646-0011	和歌山県田辺市新庄町2015	0739-22-1779
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
30	Ⅱ － 3	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
30	Ⅲ － 3	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
30	Ⅳ － 3	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 5	岡文右衛門設計事務所		566-0062	大阪府摂津市鳥飼上1丁目5-7	072-650-5565	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
28	Ⅵ － 1	51614	株式会社 林田工務店		665-0034	兵庫県宝塚市小林3丁目6－25	0797-72-6750		○
27	Ⅵ － 2	51612	株式会社 力石建築工房		570-0043	大阪府守口市南寺方東通3－8－10	06-6993-9910		○
27	Ⅵ － 4		株式会社 Dept.		562-0034	大阪府箕面市西宿2-21-16	072-749-4100	○	
27	Ⅵ － 6		小林工務店		535-0003	大阪府大阪市旭区中宮2-21-7	06-6953-7081	○	
28	Ⅵ － 7		株式会社ミック		673-0551	兵庫県三木市志染町西自由が丘2丁目214	0794-85-6021	○	
29	Ⅵ － 9	48438	株式会社 アーキネット		630-8133	奈良県奈良市大安寺2－8－1	0742-63-1121		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
28	Ⅵ － 1	51614	株式会社 林田工務店	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
27	Ⅵ － 2	51612	株式会社 力石建築工房	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
27	Ⅵ － 4		株式会社 Dept.	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
27	Ⅵ － 6		小林工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
28	Ⅵ － 7		株式会社ミック	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
29	Ⅵ － 9	48438	株式会社 アーキネット	8 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）まほろばの家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県、大阪府、京都府
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）奈良地域工務店の会	（結成年）2017 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	長期優良住宅たる省エネ等級を満たす事、また、奈良は、夏季・冬季の寒暖の差が激しい地域。断熱性能を高めつつ　自然光・風を取り入れる間取りを提案することにより住み良い住環境の住宅を供給。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	在来軸組工法を採用。長期優良住宅たる耐震性能を満たし、かつ近々くるである南海トラフ地震に耐えうる住宅とする為、木材は、可能な限り、機械等級区分製材の木材を採用。高品質な木材を使用する事により、住宅の高耐力化を図る。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	古来から世界最高峰の木造建築を生み出してきた職人達の技術。その技術をデザインに採用。一部真壁作り等を採用し、手の痕跡が残る伝統的なデザインを採用	○
④ ①～③の背景	奈良県の気候は概ね温暖ですが、北部の北西部大和盆地では内陸性気候、北部の北東部大和高原では内陸性気候と山岳性気候の特徴を有し、気温の日較差が大きく、夏は暑く、冬は寒くなります。冬の寒さ・夏の暑さを緩和することにより心地良い住宅を提案。また、奈良は古来から世界最高峰の木造建築を生み出してきた地域で、伝統的で優れた技術を携えた職人が多く、その技術をデザインに取り入れる事により高品質で上質な空間を作り住まい手と共に技術の継承を図る	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 流通の一元化を事務局で行う	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容: 仕入れ先の選定	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない　□ 行っている→　内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない　□ ある　→　内容:	
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない　□ ある　→　内容:	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない　□ ある　→　内容:	
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない　□ ある　→　内容:	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない　■ ある　→　内容:　定期的に勉強会を開催し　技術の向上と各問題点の解決を行う	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）まほろばの家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県、大阪府、京都府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奈良地域工務店の会	（結成年）2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容:	
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない　□ ある → 内容:	
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容:	
	②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない　□ ある → 内容:	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容: 年に数回開催	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容: 施工店が自主的に行う。開催を促す	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容: 都度　要望があれば開催	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない　□ ある → 内容:	
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容: 施工業者が廃業・倒産の場合は、事務局が住まい手と相談の上　希望するグループ内施工業者に	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容: 個別に相談・アドバイス・指導を行う	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容: グループ事務局で施工方法の指導・アドバイスを行い。各施工の標準化を図る	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容: グループ事務局の担当が現場にて確認	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容: 取引先と協力して策定	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容: 職人との懇談　その中で意匠提案含め　伝統的な技術の採用方法を検討する	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容: 計画に基づき　部材手配・プレカット加工の準備を行い合理化を図る	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　　今年度の参加目標人数	
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　　今年度の参加目標人数	
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容: 省エネ講習会の告知を行い　講習会の参加を促す	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容: 勉強会・検討会を開き　各技術・意匠提案を吟味・採用していく	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容: 施工業者と職人の懇談　その中で意匠提案含め　伝統的な技術の新しい採用方法を検討する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）まほろばの家	（地域型住宅供給対象地域）奈良県、大阪府、京都府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）奈良地域工務店の会	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部　土台・柱材は、国産材　を使用する 又　梁桁等の横架材については、可能な限り国産材とする。都合一部のみの使用となる場合は、1棟当たりの国産材比率を50%以上なるよう使用し、極力国産材比率が高くなるよう努力する。 羽柄材　間柱・筋交・垂木にては、構造上問題のある場合は除き　すべて国産材を使用。 枠材・床材等の化粧用材も可能な限り国産材とるする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない　□ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材の流れ　原木供給→木材製材所→プレカット工場→施工業者→住まい手	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　供給業者と密に連絡を取る事で在庫は把握	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ事務局が中心となり聞き取りし、共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　住まい手と協議の上採用	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　住まい手と協議の上採用	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　住まい手と協議の上採用	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　住まい手と協議の上採用	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　内装用材への左官・木材の活用	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　真壁作り等木材表しの意匠を採用し、手の痕跡が残る伝統的なデザインを採用	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　季節の寒暖差が大きい地域。冬の寒さ・夏の暑さを緩和することにより心地良い住宅を提案。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の街並みに配慮	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　瓦・畳・木材・左官等　日本伝統の素材を使用した家作りを推奨	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】	◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） まほろばの家	（地域型住宅供給対象地域） 奈良県、大阪府、京都府
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 奈良地域工務店の会	（結成年） 2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	ーー	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※施工・断熱材を統一し　性能の向上を目指す。　又　勉強会等を開催し、会全体の技術力向上を図る。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。